

大使館からのお知らせ（凶悪犯罪事件の増加に伴う注意喚起）

平成27年11月9日

本年9月の総選挙後、トリニダード・トバゴにおいては昨年と比較して殺人事件件数が急増し、さらに

刑務官や軍人らに対する襲撃、殺害事件

外国人居住者らに対する襲撃、強盗殺害事件

外国人に対する高級レストランでのクレジットカードスキミング事件などの発生が報道又は報告されており、発生は昼夜を問わず、そして比較的犯罪が少なかった地域での凶悪犯罪の発生も目立っています。これらの原因として原油価格の低迷による景気の減速、新政府への不満等によるものなど様々な憶測が流れているようですが、今後はトリニダード・トバゴに限らず、年度末さらにはカーニバルシーズンなどが近づくことから多くの国々において犯罪件数が増加する可能性が高まります。

また、ここ最近バルバドスにおいては、国際機関の関係者の方々が、ビーチ付近において路上強盗などの被害に複数回遭遇しています。

まずは皆様が犯罪に遭わないよう

暗いところや人気（ひとけ）のないところには立ち入らない

時間と場所を考慮して、なるべく複数で行動する

などの防犯意識を常に持って行動していただき、さらに万が一強盗など、金銭目的の犯行に遭った場合は

抵抗しない

など皆様自身の生命の安全を第一に行動いただくようお願いします。

トリニダードでは特に危険地域とされているポート・オブ・スペインダウンタウンの Charlotte St.（シャーロット・ストリート）から東の地域は、犯罪が多発していますので近づかないでください。

なお、お住まいの地域における治安等に関する情報がありましたら当館まで御連絡いただければと思います。

○在トリニダード・トバゴ日本大使館

領事担当 仮屋 崇（かりや たかし）

電話 868-628-5991（内線215）